

令和元年5月 糸満ちくば第2こども園へ貴重なご意見が1件ありました。

### 【ご意見】

- ① 職員の顔と名前が書かれた掲示物は、今年度は貼らないのですか？（新しい先生のお名前が分からないので、できれば貼ってほしいです。）
- ② なぜ3（くま）、4（ぞう）歳児のクラスだけ保育参観がないのでしょうか？（他園では、年齢関係なく全クラスあったのですが、何か理由があるのでしょうか？）

### 【回答】

貴重なご意見ありがとうございます。

#### ① について

職員紹介のパネル、お待たせして失礼致しました。

5月に入って園が落ち着いてきましたので10日(金)の掲示の予定で、準備しておりました。予定通り、10日(金)に掲示することが出来ました。

#### ② について

自園では、ちくば保育園であった7年前からひよこ組の「離乳食試食会と保育参加」、らいおん組の「保育参加・竹馬作り」を実施しています。

7、8年前に丁度「保育士不足」という言葉が社会の中で出始めた頃でした。そこから、保育士の処遇を考えていかなければならないという事での行事の見直しが保育業界で聞かれ始め、園行事の見直しを何度も図りました。保育士の処遇の観点からではなく、もちろん保護者の観点からも考えました。

行事を楽しみにしている方も、大勢いらっしゃる中、なかなか行事に休みを(時間を作る)合わせる事が難しいとおっしゃる方もおりました。

これまでに、いろいろな観点からの行事の見直しを図ってきました。

平成20年にちくば保育園からスタートし、12年間、子ども達を見続けて私たちは、子ども達から多くのことを学んできました。一昔前まで0歳児～5歳児までの運動会や生活発表会が普通でしたが、0、1、2歳児までの発達においてはまだまだ「個」を重要視することが大切な時期だけに、集団性が芽生え始める2歳児頃までは運動会を意識した行動は考えるところでありましたので、今年度は3、4、5歳児の運動会となりました。

遊びの中でマット遊びや動物まねっこ遊び等、1人1人が十分に体を動かす活動内容に組み込んでいます。そして、生活発表会は、1年間の中の後半期(11月・12月)に0、1、2歳児、3、4、5歳児と2回に分けて予定します。

子ども達の発達、成長は目覚ましく、1日、1週間、1か月と身体の変化に感動がいっぱいです。後半期近い頃だと0、1、2歳児もクラスでの心身の安定もよりつかめていますので、生活発表会を行うことになっています。くま組とぞう組の保育参加がないことへの説明は園においての行事の在り方についてでしたが、ご理解の程、宜しくお願い致します。